

2023

参加無料

BIOGAS SUMMIT in KYOTO NANTAN CITY YAGI

10/21(土)

13:00~18:00

定員 200名

氷室の郷

〒629-0121
京都府南丹市
八木町氷所赤見 21-1

バイオガスマルシェも開催 /
南丹市 秋の味覚野菜 (丹波黒豆など) を直売

バイオガス サミット 2023

次世代型バイオガスプラントを目指して

in 京都・南丹市八木

先着
30名

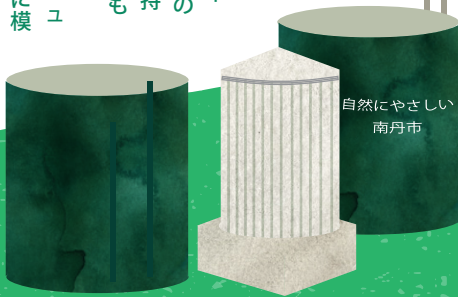
10:00~
プラント
見学会

参加料 1,000円税込

昼食 (お弁当・お茶)
保険代込

南丹市八木町に日本全国で初めてとなるバイオガスプラントが1998年に共用開始されました。地球環境問題の悪化を阻止し、かがえのない地球や清らかな大気と水・豊かな大地を保全します。また、地域産業の活性化を図るため、乳牛・豚のふん尿やオカラを処理する「メタン施設」や肉牛ふん尿等や脱水ケーキの「堆肥化施設」を合わせ持ち、農業体験教育などにも利用されています。

2050年カーボンニュートラルに向けて、全国に模範となる施設として資源循環をはかって、今後一層の付加価値化を高め、全国の有識者と次の時代のバイオガスプラントを目指すため「バイオガスサミット2023 in 京都・南丹市八木」を開催します。



3

バイオガスが作り出す地域循環

帯広畜産大学名誉教授 梅津 一孝 氏

4

取り組んできた
バイオ液肥・堆肥の資源循環

公益財団法人八木町農業公社事務局長 中川 悦光 氏

5

バイオガス関連政策の情報提供

- ・農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課
- ・環境省大臣官房環境計画課 企画調査室
- ・経済産業省近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課

6

全国のバイオガス農家をつないで

釧路市 野村牧場 / 宮崎県 本部農場・宮本農場
環境省脱炭素まちづくりアドバイザー 菊池 貞雄 氏

ご挨拶

「26年目をむかえる
南丹市八木バイオエコロジーセンター」
南丹市長 西村 良平 氏

「八木バイオエコロジーセンター導入の経緯」
JAグループ京都会長 中川 泰宏 氏

1

未来を拓くバイオガス

東京農業大学特命教授 (元農林水産事務次官) 末松 広行 氏

2

農業地帯のまちづくりと
バイオガス

バイオマス産業都市推進協議会会長 (北海道興部町長) 碓 一寿 氏

主催：南丹市

後援：農林水産省、環境省近畿地方環境事務所、経済産業省近畿経済産業局、京都府、JAグループ京都、公益財団法人八木町農業公社、バイオマス産業都市推進協議会、一般社団法人日本有機資源協会、公益財団法人京都高度技術研究所、バイオマス・新エネルギー利用研究会、立命館大学、京都大学、京都新聞、KBS 京都、エフエム京都 ※一部予定

Profile



南丹市長
西村 良平氏

1953年南丹市生まれ。南丹市在住。京都大学農学部、京都大学教育学部を卒業後、昭和53年4月旧八木町役場に入職。企画、福祉、企業誘致、都市計画、観光、総務の担当課長などを経て、南丹市発足後は地域総務課長、市民部長を歴任。平成30年4月南丹市長に就任、現在2期目。



JAグループ京都 会長
中川 泰宏氏

1951年南丹市生まれ。南丹市在住。八木町議会議員を経て八木町長に就任。町長時代には日本初となるメタン発酵施設、八木バイオエコロジーセンターを導入した。その後、衆議院議員を務め、農業や福祉政策の充実に尽力した。自身でも農畜産業を経営し、現在は、JAグループ京都(JA京都中央会、JA京都信連、JA全農京都、JA共済連京都の各連合会)の会長を務めるだけでなく、全国組織である全国農業協同組合連合会経営管理委員、全国共済農業協同組合連合会経営管理委員会副会長の要職も兼任。



末松 広行氏 東京農業大学特命教授 (元農林水産事務次官)

1959年群馬県生まれ、1983年東京大学法学部卒、農林水産省入省。農水大臣秘書官、食品環境対策室長、総理官邸内閣参事官、大臣官房環境政策課長、林野庁林政部長、農村振興局長、経済産業省産業技術環境局長等を歴任し、2018年農水省事務次官就任。2020年8月退任、現在、東京農業大学特命教授、岐阜県立森林文化アカデミー特別招聘教授、企業顧問等を務める。



裕 一寿氏 バイオマス産業都市推進協議会 会長/興部町長

2003年、興部町長に初当選し現在6期目。酪農専業地域であることから家畜ふん尿を活用したバイオマス事業の展開を目指し、2014年バイオマス産業都市の認定を受け、2016年に町営バイオガスプラントが完成・稼動中。2014年に発足したバイオマス産業都市連絡協議会(現バイオマス産業都市推進協議会)の会長に就任。



梅津 一孝氏 帯広畜産大学 名誉教授

1958年北海道旭川市生まれ。1984年帯広畜産大学畜産学研究科修了。帯広畜産大学畜産学部 助手、帯広畜産大学畜産学部 助教授を経て、2007年より帯広畜産大学大学院畜産学研究所 教授。専門分野は畜産衛生工学、バイオマスエネルギー変換工学、畜産環境工学。帯広市環境審議会会長、地域新エネルギービジョン策定委員会委員長等を歴任。



中川 悦光氏 公益財団法人八木町農業公社 事務局長

1974年4月、八木町役場に入職。1990年代から農業委員会、農林課で農業事業に従事、EU各国のバイオガスシステムの調査を行う。1997年2月、畜産総合対策事業補助金でメタン発酵施設の建設事業を担当、以来南丹市の八木バイオエコロジーセンターの運営、消化液の農業利用や生ごみ分別実証によるメタン発酵調査などバイオガス事業に関連する多くの事業、研究に携わる。



菊池 貞雄氏 環境省脱炭素まちづくりアドバイザー

1957年北海道帯広市生まれ。1981年立命館大学産業社会学卒業、1991年北王コンサルタント株式会社入社、環境企画部長として地域振興策策定に携わる。退社後2007年北海道バイオマスリサーチ株式会社設立(現在はバイオマスリサーチ株式会社)、代表取締役就任。バイオマスエネルギー等再生可能エネルギーの研究・活用プランの策定に携わり現在に至る。バイオガスエナジー株式会社 取締役副社長。株式会社ビオストック 取締役副社長。

申込み先 南丹市役所農林商工部農業推進課

Mail: nousui@city.nantan.lg.jp

FAX: 0771-63-0654



サミット詳細やプラント見学会・送迎についてはQRコードからご確認ください。

申込締切 10/19(木) 必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。
送迎について：当日は、八木駅→見学会会場・サミット会場まで、サミット終了後は八木駅まで車で送迎いたします。

お名前	所属
連絡先 住所	
TEL : ()	E-MAIL :
見学会 出・欠 / 自家用車使用・送迎希望	サミット 出・欠 / 自家用車使用・送迎希望
お名前	所属
連絡先 住所	
TEL : ()	E-MAIL :
見学会 出・欠 / 自家用車使用・送迎希望	サミット 出・欠 / 自家用車使用・送迎希望

3人以上お申し込みの場合は、コピーにてご対応ください。

ご記入いただいた個人情報については、当サミットに関するご案内・ご連絡のみに使用するものとします。本人の同意なく、目的外の利用又は第三者への提供を行うことはありません。